

佐白地区交流拠点施設

佐白温泉「長者の湯」オープン



▲オープン当日賑わう佐白温泉

佐白地区交流拠点施設「佐白温泉」長者の湯の竣工式が四月二十九日、来賓や関係者約二百人の臨席のもと行われました。



式典に先立ち「舞太鼓あすか組」による力強い祝太鼓の演奏が行われた後、施設建設に協力された方に感謝状が贈呈され、また、施設名称に応募があった約七十名の名称の中から、入選者を代表し佐白地区の恩田一勇さんへ記念品が贈呈されました。

式では、事業経過報告の後、井上町長が「県政百年の大計といわれる尾原ダム建設事業に対し、先祖代々の土地などを提供し協力いただいた皆様に、改めて深甚なる感謝を申し上げます。この施設の完成でダム関連事業の終結となるが、今後はNPO法人や地域の方々と行政が協働し、ダム湖周辺地域の活性化につなげていきたい」と式辞を述べました。

つづいて来賓を代表して、小林淳一鳥根県副知事からは「奥出雲町には優れた歴史文化遺産と地域資源がある。神話の地の温泉施設に、都会では体験できない素晴らしいさを感じてもらいたい」と祝辞がありました。

仁多中学校吹奏楽部がファンファーレを奏する中、井上町長や施設を運営するNPO法人「奥出雲布勢の郷」の中



▲テープカットの様子

林英清理事長など関係者十名でテープカットを行いました。テープカットが終わると、オープンを心待ちにしていた人たちが早速施設に入り、食事や入浴、施設の見学をするなど、施設内は賑わっていました。

また、会場では豚汁のサービスやソバの実演販売、ぜんざい等多くの出店、また、仁多中学校吹奏楽部による演奏や奥出雲神代神楽社による神楽が披露され、竣工に花を添えました。

この施設は、男湯・女湯それぞれに岩風呂の内湯と露天風呂が設けられ、泉質は美肌効果や疲労回復に優れた源泉かけ流しの高アルカリ単純温泉です。

また、農業体験自習室や農産加工室、休憩や会席のできる和室、農産物・特産物の販売コーナー、地域食材を使用した四季折々の料理が楽しめるレストランには囲炉裏も設けられています。

温泉の加温には、間伐材などを活用した木質チップボイラーが導入されており、二酸化炭素の排出を抑え、環境に配慮した優しい温もりの湯となっています。

中林理事長は「施設の設計



▲地域交流スペース

段階から運営方法について模索してきた。初めて施設運営に関わる人も多いので、研修を重ね、子どもからお年寄りまで多くの方が楽しめるような場所にした。さらに、地産地消のための組織づくりを進め、野菜などの生産グループや加工施設と連携しながら地域の活性化につなげていきたい」と抱負を述べました。

今後は、同じ高アルカリ単純温泉の亀嵩温泉「玉峰山荘」、ヴィラ船通山・斐乃上荘と連携した「奥出雲美肌温泉郷」として、また、ダム周辺地域の交流拠点施設として町内外からの多くの利用により、地域の活性化に大きく寄与することが期待されます。



▲利用客で賑わうレストラン

| | |
|------|--|
| 入浴料 | 大人300円、小学生150円、未就学児無料 |
| 営業時間 | 10:00~21:00 (入浴のみ午前6:00~、レストラン11:00~) |
| 定休日 | 毎週火曜日 (イベント開催時、連休、年末年始除く) |
| 泉質 | 高アルカリ単純温泉 (PH9.8) |



▲見晴らしのよいテラス ▲温かみのある囲炉裏

施設の概要

- 施設名:佐白地区交流拠点施設
- 敷地面積:4,290㎡
- 施設内容:
 - ・温泉棟(木造平屋建 床面積147㎡)
 - ・地域食材・加工・農業体験実習施設棟(木造平屋建 床面積468㎡)
 - ・機械室棟(鉄骨平屋建 床面積86㎡)
 - 木質チップボイラー1基 最高出力80kw
- 総事業費:573,469千円



▶開放感のある露天風呂

奥出雲美肌温泉郷

佐白温泉・亀嵩温泉・斐乃上温泉は高アルカリ単純温泉で、美肌や血行促進、疲労回復にもっとも優れた泉質です。また、斐乃上温泉は「日本三大美肌の湯」とされています。

町では3温泉を「奥出雲美肌温泉郷」と名付け、県内外に広くPRしていきます。



▲亀嵩温泉「玉峰山荘」 ▲ヴィラ船通山・斐乃上荘